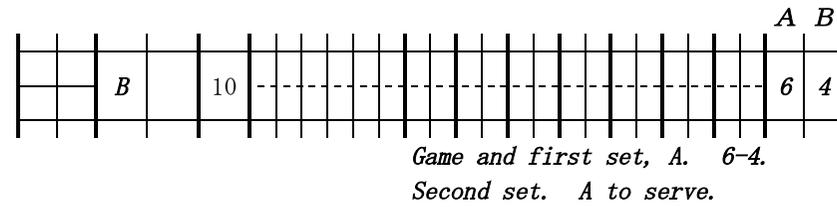


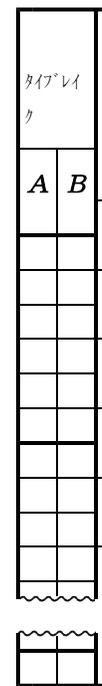


②セットのアナウンス（3セットマッチの時）



③タイブレイク（6ゲームズオール）になったら、  
Game B, 6 all, tie-break, A to serve.

④タイブレイクのスコアのアナウンス



1-0, A.  
1 all.  
2-1, A.  
3-1, A.  
4-1, A.  
4-2, A. Change end.  
5-2, A.  
6-2, A.  
Game, set and match, A. 7-6.

※タイブレイク中は、'0'を'zero(ゼロ)'  
と言う。

※選手が慣れていないと、チェンジエン  
ドを忘れるので、注意する。

## 5. 試合終了のアナウンス

●最終ポイントが決まったら、直ちに、

- (1) 1セットマッチ ( ) .
- (2) 8ゲームプロセットマッチ ( ) .
- (3) 3セットマッチ ( ) .

## 6. 試合が終了したら・・・

●選手があいさつをする間に、審判台から降りる。

- (1) 「6-4でA選手の勝ちです。ありがとうございました。」
- (2) 勝者に、スコアシートを見せて、確認のサインをもらう。
- (3) コートレフェリーに、スコアシートを見せて、確認のサインをもらう。
- (4) 速やかに結果を本部に届ける。

## 7. テニス競技規則（抜粋）

(1) 時間の規定

- ①ポイントが決まってから、次の第一サービスまでに、( ) 秒を超えてはいけない。
- ②ゲームポイントが決まってから、チェンジエンドを行い、次のゲームの第一サービスまでに、( ) 秒を超えてはいけない。
- (2) Aの打球がぎりぎりでもネットを越えてBのコートに入ったが、ボールが強風に吹かれて戻ったので、Bは体を伸ばしてオーバーネットをしてボールを打った。ボールはAのコートに落ち、Aは返球できなかった。この場合、( ) の得点になる。
- (3) Aが間違ったサイドのコートからサービスを行い、Bが失点した。Aのポイントは、(有効・無効) である。
- (4) サイドラインの外側から返球したら、ボールがネットの外側を通り、相手コートに入った。この返球は、(有効・無効) である。
- (5) ラリー中に、明らかにアウトになりそうなボールが審判の頭に当たり、相手コートに入った。この返球は、(有効・無効) である。
- (6) タイブレイク中は、サーバーのポイントからアナウンスする。(正・誤)

## ②団体戦の進め方を知ろう！

### 1. チームがが入場してきたら・・・（団体戦開始のあいさつ）

- (1) 「試合前のあいさつを行ないます。サービスラインにお並び下さい。」
- (2) 「男子(女子) 1回戦☆☆高校と★★高校の試合を行ないます。礼！」
- (3) 「ネットの前までお進み下さい。監督の先生は、オーダー用紙の交換をお願いします。」
- (4) 「監督の先生よりダブルスの選手から紹介をお願いします。」  
※ ドロー番号の小さい学校より紹介する。
- (5) 「ありがとうございました。引き続き、ダブルスの試合から行いますので、選手は準備をしてコートに入ってください。」
- (6) 「これで、試合前のあいさつを終わります。礼！」

### 2. 団体戦の勝敗が決したら・・・（団体戦終了のあいさつ）

●全試合終了時（学校同士のあいさつ）・・・サービスラインに整列させる。

- (1) 「@番コートに集合して下さい。」
- (2) 「ネットの前までお進み下さい。」
- (3) 「☆☆高校と★★高校の試合は、2-1で☆☆高校の勝ちです。」
- (4) 「両校、礼。解散して下さい。」

### ③審判用紙の記入方法を知ろう！

#### (1) 記号の意味

- ① ( ) ……ポイント
- ② ( ) ……第1サービスのフォールト
- ③ ( ) ……相手のダブルフォールトによるポイント
- ④ ( ) ……自分のサービスエース（ノータッチ）によるポイント

#### (2) 審判用紙記入練習

- ①A・B組対C・D組のダブルスの試合。ファーストセット4-4で第9ゲーム。
- このセット、第1ゲームはCが、主審から見て右側のエンドからサービスゲームをプレーし、第2ゲームはBがサービスを行った。
  - レシーブサイドはAとCがデュースサイドでプレーしている。
- 第1ポイント： セカンドサービスで始まったポイントを、Aが“リターンエース”でとる。
- 第2ポイント： Cが（ノータッチ）エースのサービスエースでとる。
- 第3ポイント： ファーストサービスはフォルトだったが、ラリー中、隣のコートからボールが入ってきたので、ポイントのレットとなり、次に打ったサービスでポイントが決まり、AB組がとる。
- 第4ポイント： ダブルフォールト。
- 第5ポイント： ファーストサービスで始まり、長いラリーの末CD組がとる。
- 第6ポイント： セカンドサービスで始まったポイントをCD組がスマッシュで決めた。
- 第7ポイント： セカンドサービスが、“ノータッチ”エースとなって決まった。
- 第8ポイント： ファーストサービスで始まったポイントで、Dが打ったボレーが直接Bの体にぶつかった。
- ②同上の試合。ファーストセット6-6でタイブレイクに入る。
- 第1ポイント： ファーストサービスが“ノータッチ”エースとなって決まる。
- 第2ポイント： ダブルフォールト。
- 第3ポイント： ファーストサービスで始まったポイントで、Aのボレーが大きくアウト。
- 第4ポイント： ダブルフォールト。
- 第5ポイント： セカンドサービスで始まったポイントを、CD組がとる。
- 第6ポイント： ファーストサービスが始まったポイント。DのリターンをBがポーチして決める。
- 第7ポイント： ファーストサービスで始まったポイントをDがスマッシュで決める。
- 第8ポイント： セカンドサービスが“ノータッチ”エースとなる。
- 第9ポイント： ファーストサービスのレシーブがネットにかかり、正しく返らなかった。

### 1st Set (第1セット)

タイブレイク	サーブ・サイド	ゲーム	形式	ダブルス・レシーブ	開始時刻	ゲーム
			<input type="checkbox"/> 3セット <input type="checkbox"/> 8Gプロセット			
		1		主審		
		2				
		3				
		4				
		5				
		6				
		7				
		8				
		9				
		10				
		11				
		12				
		13				
		14				
		15				
		16				8 G

番号	組・選手名	学校名	1st	終了時刻
(No. )	/	高校		
(No. )	/	高校		

タイブレイク ( )